



ききょう

1 月 号



校長室の風景

一年度のまとめの時期にー

冬休みを終え、生徒たちが元気に登校してきました。特に大きな事故等もなく、保護者の皆様には、冬休み中のお子様へのご指導、ありがとうございました。

さて、いよいよ3学期、年度のまとめの時期になりました。3年生は春からの新たな進路に向けて入試対策等、一生懸命努力しています。2年生は、立志式に向けて誓いの言葉の発表練習などに余念がありません。1年生も立志式を盛り上げるための歌の練習など、それぞれ進級に向けた準備をしているところです。



昼休み元気に遊ぶ3年生

1月の校長講話では、自己指導能力の話をしました。この力を簡単に言うと、様々なことが起こる日常生活の中で、常に自分にとっても相手にとっても最良の選択をして実行する力のことです。それを身に付けるためには、①自分をかけがえのないものと思ひ大切にすること。②他人を共感的に理解すること。③自分で決定する機会を増やし、その結果に責任をもつこと。を心がける必要があります。

特に3番目の、何事も自分で決める機会がとても重要です。ぜひ、ご家庭でも、お子様に決定権を与える機会を増やしていただければと思います。

「笑う門には福来る」ということわざがあます。笑うと脳から「多幸感」をもたらすホルモンが分泌されるそうです。それによって、免疫機能の正常化、リラックス状態で血圧低下、血糖値の上昇抑制などの効果があるそうです。一年のスタートを笑って迎えたいですね。

今年もどうぞよろしく申し上げます。

☆ 学級委員の任命

今年度の締めくくりを！

1月16日（水）3学期の学級委員の任命を行いました。一人ひとりに任命書を手渡され、全校生徒の前で紹介されました。

学期の中では一番短い学期ですが、次年度への進級、進学への準備となる大切な学期です。ぜひまとまりのあるクラスに向けて、職責を全うしてほしいと思います。

「終わり良ければ総て良し」となるように！



☆ 芳賀地区理科研究展覧会

3 作品が優秀賞（金賞）に輝く！

1月17～21日の日程で、芳賀町民会館を会場に開催されました。本校からは合計4作品を出品しました。そのうち3作品が優秀賞（金賞）に輝き、2作品は県出展にも選ばれました。栃木県理科研究展覧会は、子ども総合科学館（2月2～3日）において作品が展示されます。作品のタイトルと概要を紹介します。（敬称略）

◇ 1年生作品（優秀賞県出展）

「ベンハムのコマに現れる色の規則性」（宮下聖都、山越遙斗、吉村楓雅）

目の錯覚によって、白黒のコマに色が見えるおもちゃを使って、その規則性を発見することができた研究。

◇ 1年生作品

「すりおろしリンゴの変色を防ぐには」（深谷 葵、市原妃菜）

切ったリンゴを食塩水に付けると変色しにくいことをヒントに、すりおろしリンゴで味を不自然なものにしないで変色を防ぐ物質の研究。

◇ 3年生作品（優秀賞）

「埃（ほこり）の不思議」（飯田悠斗、大関勇翔、豊田誓哉、小森慧輝、小森夏樹）

目に見える埃に成長するまでに、どのくらいの時間を要するのか、さらにどんな性質をもつものか、詳しく追及した研究。

◇ 3年生作品（優秀賞県出展）

「酔芙蓉（すいふうよう）の花の研究」（堀江未姫、新山日楽）

朝は白い花なのに、夕方になると赤い花になってしまう酔芙蓉の花。変化の仕組みを追究し、3か月以上の観察により驚きの機能に気付いた研究。

☆ スマイルランチ

各学年とも、年に1回だけ、スマイルランチ（バイキング給食）があります。1月17日には2年生の教室で実施されました。

牛乳など全員必ず取るメニューと、主食や主菜、デザートなど1つ又は2つを選択するメニューがあり、豪華なランチでいつも以上に楽しく昼食をとることができました。

最後のスマイルランチは3年生で、2月19日に予定されています。



☆ インフルエンザの予防について

1月30日現在、23名のインフルエンザ罹患者がいます。先週あたりから徐々に増え始め、学校では、手洗い・うがいの励行、換気、前向き給食、そしてマスクの着用を呼びかけています。

ご家庭でも下記の点について予防指導をお願いいたします。

- ◎ **朝（登校前）の健康観察**
- ◎ **こまめな手洗い・水分補給（お茶）**
- ◎ **マスクの着用**
- ◎ **十分な睡眠（早く寝る）**
- ◎ **十分な栄養（バランスよく食べる）**

※熱があるときには、速やかに医療機関の受診をお願いいたします。